令和８年度　多職種連携研修会

「住み慣れた地域で最期まで」を支える多職種連携
～施設における看取りの実際から学ぶ～



座長：山形県立新庄病院　院長　長瀬　輝顕　先生

日時：令和９年１月１５日(金)18：00～20：00
場所：山形県立新庄病院　２階　大会議室

（１）事例発表

①特別養護老人ホーム「えんじゅ荘」における事例
～「ここで最期まで」を支える他職種のつながり～
特別養護老人ホーム　えんじゅ荘　　看 護 係 長　奥山　美枝　氏

②有料老人ホーム「神室ふくすけの家」における事例
～在宅医療との連携で実現した看取り支援～
有料老人ホーム　神室ふくすけの家　　相　談　員　　中村　洋子　氏
居宅介護支援センターみすぎ荘　　主任介護支援専門員　佐藤　直美　氏

（２）グループワーク

＊自施設や自事業所における看取りの現状と、直面している課題について
＊在宅や施設における看取りを支えるために必要な多職種連携について
＊今後の課題や、自施設・自事業所で取組みたいこと　等



主催：最上地域保健医療対策協議会
最上地域在宅医療・介護連携拠点　@ほーむもがみ　☎080-7210-2251